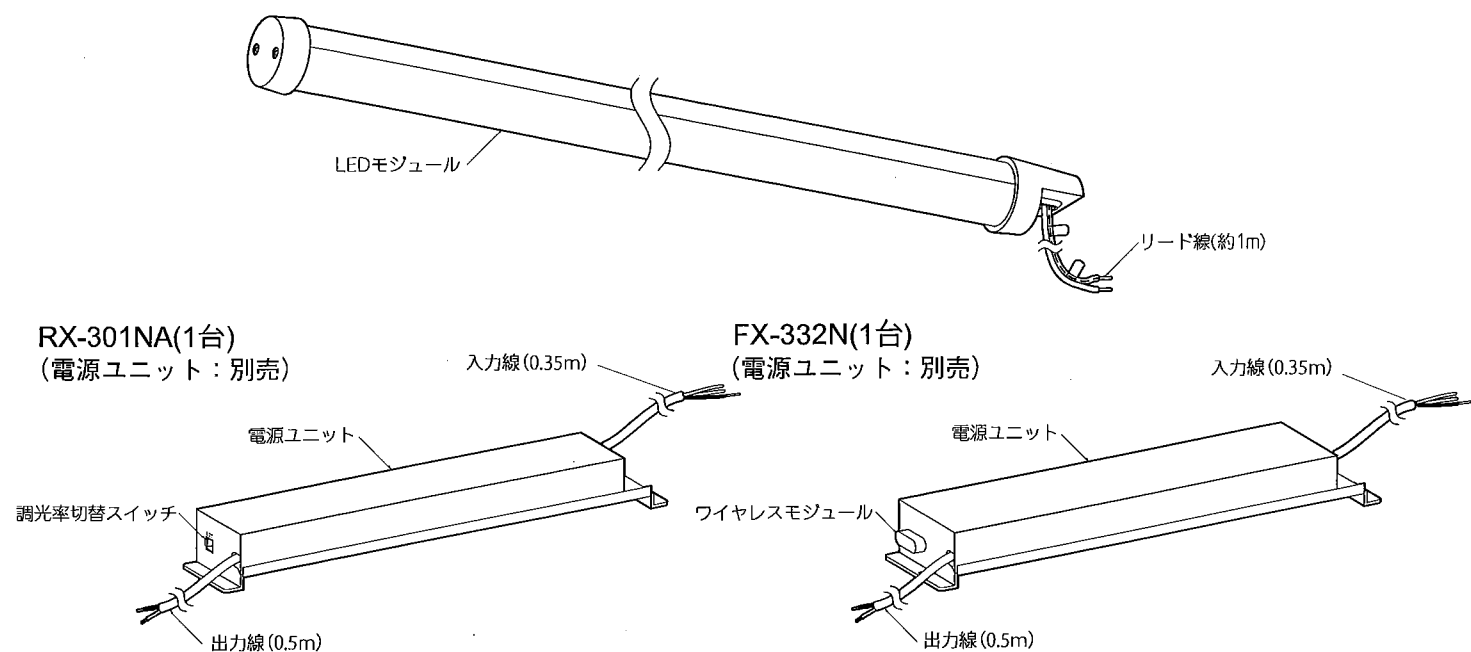


取扱説明書 保管用

この図は一部省略抽象した共通部品図です

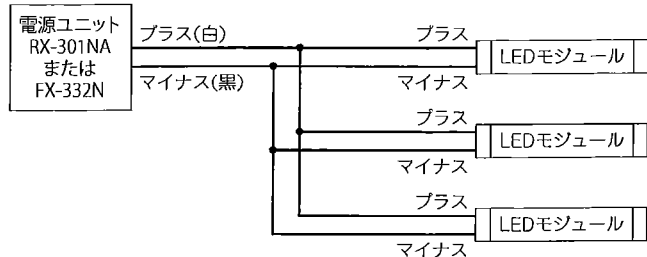
◆各部の名称



LEDモジュール型番	長さ	消費電力	接続可能台数	電源ユニット型番	定格周波数	定格電圧	入力電圧	入力電流	消費電力
RA-664EB, RA-664NB RA-670NB	1198mm	11.2W	1~5本	RX-301NA	50Hz/60Hz	AC100V~242V	100V	75mA~663mA	6W~65W
RA-665EB, RA-665NB RA-671NB	890mm	8.0W	2~7本				200V	60mA~346mA	
RA-666EB, RA-666NB RA-672NB	580mm	5.6W	2~10本				242V	83mA~302mA	
RA-667EB, RA-667NB RA-673NB	330mm	2.4W	4~20本	FX-332N	50Hz/60Hz	AC100V~242V	100V	123mA~700mA	11W~69W
							200V	80mA~350mA	
							242V	82mA~300mA	

※最大接続時の1本当たりの消費電力となります。
 接続可能台数は電源ユニット1台当たり接続するLEDモジュールの台数となります。接続可能台数の範囲内でご使用ください。
 ※LEDモジュールは電源ユニットに対し並列に接続してください。
 ※電源ユニットからLEDモジュールの接続長さは、モジュールから出ているリード線(約1m)の長さの範囲内で行ってください。

<配線図>



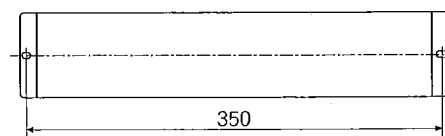
⚠ 3年以上お使いいただいた器具は、安全のため器具・コードなど1年ごとに点検をし、異常があれば交換してください。

◆LED光源について

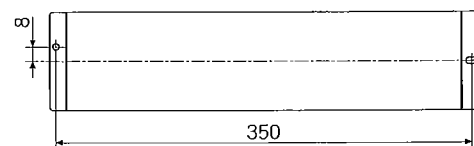
- LED素子は白熱灯・蛍光灯などの一般光源に比べバツキがあるため発光色、明るさが異なる場合がありますのでご了承ください。
- パイロットランプを内蔵したスイッチとの組み合わせでは、LEDランプが完全に消灯しない場合があります。
- ラジオやテレビなどの音響機器の近くで点灯しますと、雑音が入ることがありますのでご注意ください。
- 赤外線リモコンを採用したテレビなどの近くで点灯しますと、誤動作する場合があります。
- 大電力機器(コピー機、ドライヤー、電子レンジ、冷暖房機器など)を使用した場合の瞬時的な電圧変動によって、ちらついたり明るさが変化したりする場合があります。

◆取付寸法

●RX-301NA(電源ユニット)



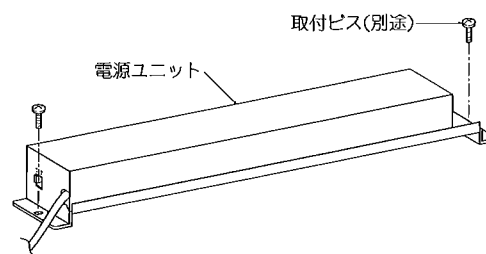
●FX-332N(電源ユニット)



※この図は取付面から見た図となります。
 (電源ユニットを下面から見た図となります。)

◆取付方法

- 安全確保のため、電源ブレーカーおよび、電源スイッチを遮断してください。
 ⚠ 感電の原因となります。
- LEDモジュールおよび電源ユニット重量に耐えるよう、取付面の強度を確保してください。
 ⚠ 取付部の強度が不十分な場合、器具落下・破損などの原因となります。
- LEDモジュールは取付金具で確実に取付けてください。
 ※取付金具は別途ご用意ください。
 ※メンテナンスとして既設のランプホルダーにLEDモジュールを取付けの際、ランプホルダーの内径の方が大きく保持できない場合、固定用リング(RX-305N:別売)をLEDモジュールに取付けてください。
 ⚠ 取付けが不十分な場合、器具落下の原因となります。
- 電源ユニット(RX-301NAまたはFX-332N:別売)を取付ビスで確実に取付けてください。
 ※取付ビスは別途ご用意ください。
 ※電源ユニット(FX-332N:別売)を取付けの際、ワイヤレスモジュールに応力を加えないでください。接触不良が生じ、制御できなくなる場合があります。



- ⚠ 取付けが不十分な場合、部品落下の原因となります。
- ⚠ 電源ユニットは非防水です。湿気が多い場所には設置しないでください。火災・感電・器具故障の原因となります。

■清掃方法について

⚠ 注意 必ず電源を切ってください。感電の原因となります。

- 中性洗剤をつけ、よく絞ってから拭きとり、乾いた布で仕上げてください。
- シンナーやベンジンなど揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。

●電源工が必要な場合は、電気工事店に依頼してください。

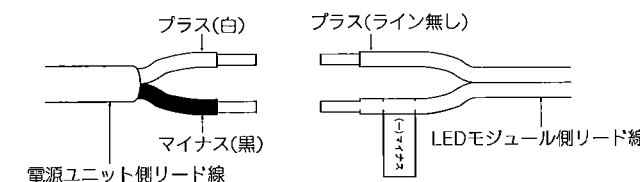
アフターサービスおよび転居や他の地域へのご贈答の場合は、お買上げの販売店か、最寄営業所へお問い合わせください。

- 電源線を接続してください。
 電源線ユニットの入力線と電源線を結線し、絶縁テープなどで確実に絶縁処理を行ってください。
 同時にアース線はD種接地工事を行ってください。

- ⚠ 接続不完全や容量オーバーの場合、火災・感電・器具故障の原因となります。
- ⚠ 電気設備技術基準で定められたD種接地工事を必ず行ってください。火災・感電の原因となります。

- 電源ユニット側のリード線とLEDモジュール側のリード線を結線し、防水スリーブなどで確実に絶縁処理および防水処理を行ってください。

※リード線には極性(プラス・マイナス)があります。

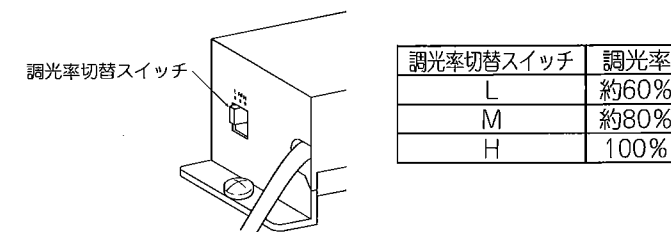


- ⚠ 接続不完全や極性間違い、容量オーバーの場合、火災・感電・器具故障の原因となります。

◆調光率の切替えについて

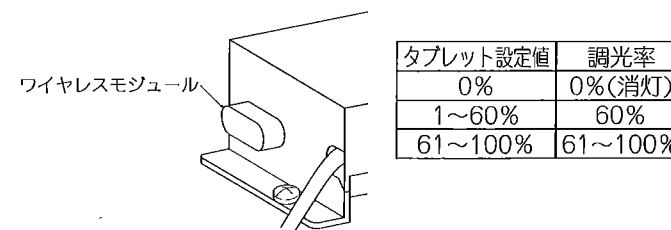
●RX-301NA

・調光率切替スイッチで調光率を変更することができます。



●FX-332N

・Smart LEDZ System(無線制御システム)を使用することで調光率を変更することができます。



◆無線制御タイプの製品について

- ・Smart LEDZ System(無線制御システム)適合
- ・当社指定の適合システム機器をカタログ確認のうえ使用ください。
- ・その他の照明制御システム(IBSmart LEDZを含む)ではご使用できません。
- ・詳細は当社無線制御システム及び適合電源の仕様図、取扱説明書を確認ください。